

3. 桜の開花時期のゴミ問題に取り組んでいます！！

桜の開花時期における中目黒のごみ問題対策として、今年は資源循環に着目し、ゴミにならないポリスチレン素材のカップを使用した取組を実施します！

- 名称:ナカメチャレンジコップ2024
- 期間:令和6(2024)年3月20日(水・祝)～3月31日(日)
- 会場:
 - ①NAKAME OHANAMI PARK(フナイリバ 目黒区中目黒1-11-18)
 - ②アルカス春祭り(アトラスタワー 目黒区上目黒1-26-1)
 - ③目黒川沿い、中目黒駅周辺
- 内容:メイン会場となるフナイリバにて、ポリスチレン(PS)素材のカップ限定のフードコート開設します。また、アルカス春祭り、目黒川沿いの協力店舗においてもPSカップの提供と回収ステーションを設置します。
- 共催:(一社)ナカメエリアマネジメント・アサヒユウアス株式会社

[昨年の様子]



4. 食品ロス削減！！フードドライブの取組

「買いすぎてしまった」など、ご家庭で眠っている食品はありませんか？以下の町会・住区住民会議では、そのような消費しきれない食品を集め、必要とする福祉施設等へお届けすることで活用しています！（この活動を、フードドライブといいます。）

まだ食べられる食品を捨てる前に、ぜひ各地域の収集場所にご持参ください！！

- 上一東町会:2か月に1回開催し、上一東町会会館で食品を集めています。(お問い合わせ 080-5504-2028 浅海あて) ※詳細は町会掲示板を参照
- 新上六町会:ロコクリニックで食品を集めています。 ※詳細は町会掲示板を参照
- 菅刈住区住民会議:奇数月の最終土曜日に、菅刈住区センターで食品を集めています。(問合せ 03-3461-7235 菅刈住区センター)

[上一東町会]



[菅刈住区住民会議]



5. 子ども食堂を開催しています！

フナイリバ ヒロバにてこども食堂を開催しています！子どもたちの食を支えることはもちろん、みんなで食事をする体験や、多様な人たちとのコミュニケーションを体験することで、社会へつながる、街へつながるきっかけの場を目指しています。

[開催の様子]

- 会場:フナイリバ ヒロバ (中目黒1-11-18)
- 主催:中目黒住区住民会議



中目黒駅周辺地区街づくりニュース

第19号 令和6年3月 発行:目黒区街づくり推進部地区整備課

「ナカメ未来ビジョン」を策定しました！

[ナカメをデザインする会議。]

令和6(2024)年2月16日に、(一社)ナカメエリアマネジメントと目黒区を中心として多様な人材が公民連携まちづくりを推進するエリアプラットフォーム「ナカメをデザインする会議。」を発足しました。

エリアプラットフォームは、中目黒駅周辺地区における将来に向けたまちづくりの方針と具体的な取組をまとめた「ナカメ未来ビジョン」を3月6日に策定しました。



ナカメ未来ビジョン策定記念イベント
「NAKAME GOOD LOCAL」開催！！

ナカメ未来ビジョンと今後の取組を体験していただくイベントを開催します

「NAKAME GOOD LOCAL」はこちら



- 名称:NAKAME GOOD LOCAL
- 日時:令和6(2024)年3月16日(土) 13:00-17:00
キッチンカーによる飲食販売は11:00~19:00
- 場所:フナイリバ ヒロバ (中目黒1-11-18)
※雨天の場合17日(日)に順延
17日雨天の場合はフナイリバタテモノにて室内開催
- 主催:ナカメをデザインする会議。
- 内容:パネル展示や取組紹介 展示販売 ワークショップ など



1. 令和5年度の街づくり協議会の活動

令和5年度は街づくり協議会を4回開催し、中目黒駅周辺の街づくりに関連する取組について話し合いを行いました。

- ◆フナイリバのグランドオープンについて
- ◆ナカメ未来ビジョンの策定について
- ◆山手通りの置き看板対策の実施報告 など

[街づくり協議会]

GSUC構想の要望書を提出しました！！

目黒区と渋谷区にまたがる防衛研究所等跡地及び公安調査庁研修所跡地に、GSUC構想のフラッグシップ拠点整備される予定です。

そこで、本拠点における目黒区側から恵比寿駅へ円滑に移動できる通路の整備等を盛り込んだ要望書を、区・目黒区議会・街づくり協議会の3者がそれぞれ作成した上で、整備主体である国に提出しました。

※ GSUC:我が国のイノベーション創出を強化していく観点から、海外大学とも連携しつつ、ディープテック分野に特化した研究機能とスタートアップ・インキュベーション機能を兼ね備えたグローバル・スタートアップ・キャンパスのこと。



お問い合わせ: 目黒区街づくり推進部地区整備課 池田 齊藤 双木
電話: 03-5722-9673(直通) FAX:03-5722-9239
メール: nakameguro-kai@city.meguro.tokyo.jp

2. ナカメ未来ビジョンの概要

1. ナカメ未来ビジョンとは

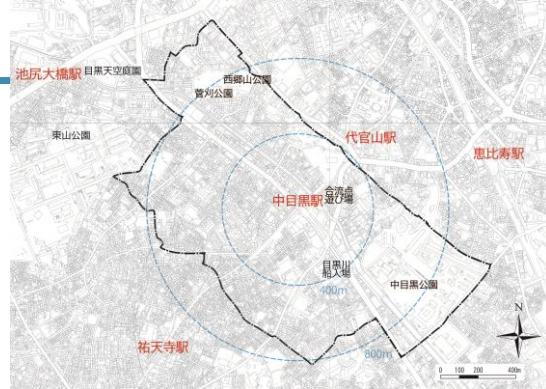
- まちの変化や公民連携まちづくりの進展を踏まえ、将来に向けたまちづくりの方針と具体的な取組を明確にするとともに、多様な人材が参画・連携して取り組むことを目的として、未来ビジョンを策定します。
- 「ナカメ未来ビジョン」は、ナカメエリアマネジメントと目黒区を中心として多様な人材が参加するエリアプラットフォーム（ナカメをデザインする会議。）が策定します。
- ビジョンの実施期間は約20年間を想定する将来構想とします。

未来ビジョン
本編はこちら



2. 対象エリア

- ナカメ未来ビジョンの対象エリアは、中目黒駅を中心に、公共空間や店舗を徒歩・車いす又は自転車等で回遊することを想定して、概ね半径800mの範囲とします。
- ナカメ未来ビジョンでは、対象エリアを「ナカメ」と呼びます。



3. ナカメの将来像

「中目黒、つながりが咲くまち」

新しさやおしゃれさを感じる中に、どこかゆとりや落ち着いたある雰囲気をもつナカメのまちで、住む人、働く人、訪れる人が地域内外の様々な人と出会い、交流し、人の優しさや温かさに触れ、日々の暮らしの中で楽しみや喜びなどを感じられる多様な魅力が調和する。

そんな日常の実現に向けて、ナカメが誇る独自の資源を活かし、多様性あふれる文化を発展させ、様々な人がつながり、幸せな交流や創造が咲くナカメをつくっていきます。



4. まちづくりの目標と方針

歩行環境・動線

01 ウォークブルネットワーク

歩いて巡りたくなるようにナカメ内外の魅力をつなぐ

- 歩行者ファーストのゆとりある環境の創出
- 歩行空間の魅力向上
- 憩い・くつろげる環境の確保
- 周辺エリアとのつながりの強化



場・空間

02

まちなか拠点

ひとやまちの魅力に出会える拠点をつくる

- 駅周辺での滞留・回遊を生み出す場の創出
- 魅力あふれる水辺の整備と利活用
- 民間のオープンスペース等の憩いや交流の場としての利活用
- 公園の新たな憩い・交流・回遊を生み出す場としての充実
- 個性的な新産業を創出する拠点の形成



環境、安全・安心

03

やすらぎのあるまち

ひとにやさしく安心できるまちをつくる

- まちなかの身近なみどりの保全と充実
- 桜開花時期等におけるサステナブルツーリズムの実現
- 落ち着いたある景観や環境の保全
- 災害時の対策・受入態勢の強化
- ナカメで暮らす人々に優しく安心して暮らせる環境の充実
- 多様な人々が安心して楽しく過ごせる環境の充実



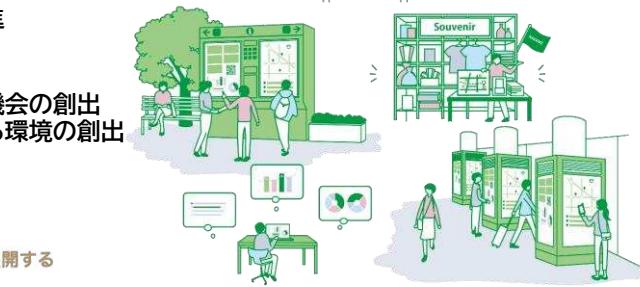
産業、文化、コミュニティ

04

クリエイティブなまち

多様な活動とつながりから活力が生まれるまちをつくる

- 店舗・施設の集積・定着の誘導
- ナカメの資源を活かした商品・サービス開発の促進
- まちなかでの文化・芸術の発信
- 文化や芸術を学び・体験できる場の創出
- 世代を超えて多様な人々が出会い・つながる場や機会の創出
- 個性的な新産業や多様な働き方・チャレンジできる環境の創出



情報、デジタル

05

情報や技術が活きるまち

暮らしを豊かにする情報発信やデジタル技術活用を展開する

- 駅前エリアでの情報発信機能の強化
- まちの魅力を発信してつながりを生むメディアづくり
- まちづくり活動にデジタル技術の活用
- まちなかでデジタル技術を実装できる環境づくり

5. 推進体制

推進策1

定期的な情報共有と進行管理

推進策2

メンバー間での情報発信・連携

推進策3

アイデアワークショップ・プロジェクトへの参加機会の創出

